



クリアション

création

子どもの毎日をカラフルに♪



～自分らしさを大切に3つのヒント～

自分らしさを大切にすることってどういうこと？
性別に関わらず、子どもの「個性」を育み、
伸ばす方法について一緒に考えてみませんか。

9月25日(日)
午後2時～午後4時

- ◆対象◆ テーマに関心のある人
- ◆定員◆ 申込先着30人
- ◆保育◆ 申込先着6人(2歳～就学前児童)
※保育申込メ切9月18日(日)

《講師プロフィール》

高校講師を経て、1994年より兵庫県立女性センター(現男女共同参画センター)の情報アドバイザー、1999年から2013年まで西宮市男女共同参画センターの専門職員として勤務後、現在はNPO法人SEAN(シン)理事長、大阪公立大学でジェンダー論を担当(非常勤講師)

講師：NPO 法人 SEAN 理事長
小川 真知子さん



↑
お申込みはこちら

～パパの育児休業を考えよう!!～

男性の育児休業は家族の絆を深め、仕事の仕方の見直しにつながるなど、ワーク・ライフ・バランスを見つめ直すきっかけになります。育休について考えてみましょう。



◀ 育児休業のメリット



パパにとって...

● 幸福度 UP

子どもの成長を実感できます。初めての〇〇! をリアルに見られるのは、そばにいるからこそでは?

● 仕事の効率 UP

子育ては予期せぬことの連続です。マルチタスクをこなす力は、仕事に活かせるのでは?

ママにとって...

● 幸福度 UP

育児や家事を分担することで、育児不安やストレスの軽減につながるのでは?

◀ 育休を有意義なものにするためのポイント

育休取得の前後には、じっくり話し合しましょう。

● 取得前に

- ・家庭では、育休の目的やタイミング、家事や育児の分担方法、互いの希望や価値観の共有を。
- ・職場では、取得の意向を早めに伝えて、スムーズな業務の引き継ぎを。

● 取得後に

- ・家庭では、育児や家事の分担の軌道修正を。
- ・職場では、次に続く人のために、情報共有を。

お互いさまの精神が広がり、多くの男性が育休



講座開催案内

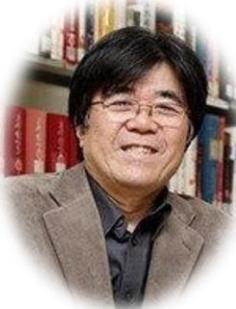


“ケアメン”提唱者から学ぶ 「男性が家族の介護を担うとき」



男性対象講座

想像してみてください、いつか家族を介護するときのことを。家事はどうする？仕事との折り合いは？親や妻など家族の介護を担う男性が増えていきます。“介護との向き合い方”を学んでみませんか？



- ◆日時◆ 10月15日(土) 午後2時～午後4時
- ◆対象◆ テーマに関心のある男性
- ◆定員◆ 申込先着30人
- ◆講師◆ 津止 正敏さん (立命館大学産業社会学部教授)

弁護士夫婦のカラフルDAYS!



「LGBTQ」という言葉は、少しずつ浸透してきましたが、知っているようで知らないこともあるのでは？

性の多様性について、改めて理解を深めてみませんか？



- ◆日時◆ 10月16日(日) 午後2時～午後4時
- ◆対象◆ テーマに関心のある人
- ◆定員◆ 申込先着30人
- ◆保育◆ 申込先着6人 (2歳～就学前児童) ※保育申込メ切10月7日(金)
- ◆講師◆ 南 和行さん (なんもり法律事務所 弁護士)

講座に関するお問い合わせ・申込方法

申込は来館・電話・FAX・メールにて受付

- ご来館・電話受付時間 (月・祝を除く午前9時～午後5時30分)
- メール・FAXでの申込は ①講座名、②住所、③氏名 ④電話番号を明記ください



◇保育のご利用について◇

傷害保険料 100円(令和4年度内有効) (保育は申込みが必要です。)

(子の氏名、ふりがな、性別、生年月日、アレルギーの有無をお知らせください。)

日本女性会議 2022 in 鳥取くらし

日時:10月28日(金)～30日(日)
場所:鳥取県立倉吉未来中心(主会場)
*10月28日(金)・9分科会
*10月29日(土)・オープニング



- ・開会式・基調報告
- ・特別講演・分科会報告
- ・記念シンポジウム
- ・閉会式

↑ 詳細はこちら

Smile inくらし
だれもが共に笑顔になれる夢ある未来

男女共同参画に関する研修に参加する人に 補助金を交付します。

【対象となる研修】

- ・日本女性会議 2022 in 鳥取くらし
- ・独立行政法人国立女性教育会館で行われる研修
- ・男女共同参画に関し先進的に取り組んでいる地方自治体等への視察

【対象者】 岸和田市に在住・在勤・在学の人

【対象経費】 交通費・宿泊料・参加負担金

【補助金の額】 対象経費の合計の1/2(上限10,000円)

【申請方法】 研修予定日の10日前までに、男女共同参画センターに申請書を提出してください。

※申請書はホームページからもダウンロードできます。

※予算に達した時点で終了とします。詳しくはこちら➡





講座レポート



避難所運営は誰がする!?

意外と知らない避難所基本講座

6月26日(日)・7月3日(日)

◆講師◆ **横山 恭子** さん
(NPO 法人日本防災士会 全国講師)



いざという時に備え、避難所の自主運営について多様な視点で考えました。

●第1回「防災士に聞く! 避難所運営って何ですか?」
避難所生活を良くするための工夫やルールづくり、防災用品は一度試して納得した物を用意することなどを学びました。

●第2回「体験ゲームで体感! HUGで運営シミュレーション」
ゲームを使って、様々な課題や男女のニーズに沿った対応をグループで考えました。段ボールベッドの組立もしました。

【市制施行 100 周年記念事業】 きしわだ男女共同参画フォーラム 幸せを求めて…

7月2日(土)

◆講師◆ **小田 舞子** さん
(『日経 xwoman』副編集長)



●講演会

「心をくじく『駄言(だげん)』をなくすために」

「#駄言辞典」を企画したきっかけや反響、「駄言」が生まれる背景、積極的なコミュニケーションや「駄言」から学ぶことの大切さなどをお話しくれました。参加者の皆さんは、講師のやわらかなお話ぶりに聴き入っていました。

●パネルディスカッション

「幸せのカタチはいろいろ」

地域で活動する方々にパネリストを、小田さんにコーディネーターをお願いしました。



パネリストの魅力的な活動紹介、気持ちを伝えることで相手の理解を得られたという実体験、「一緒にやろうよ」と周りの人を巻き込めば大きな力になること、人には得意なことやその人らしく輝く方法があるなどのお話がありました。「岸和田のまちをよくしたい」との熱い想いがダイレクトに伝わりました。

固定観念に縛られず、無意識の思い込みをなくすことができれば、駄言もなくせるし、幸せのカタチも無限になるというお話に、輝きに満ちた希望が見えてくるようでした。

*「駄言」とは無意識の思い込みによって生まれる言葉

子づれシングルのアナタへ伝えたい!

～困った時に頼れる支援情報～

◆講師◆ **神原 文子** さん

7月16日(土)

(NPO 法人
しんぐるまぎーず・ふおーらむ・関西 理事)



ご自身の経験をとおした「ひとり親として生きる心構え」をお聴きしました。自立するために大切なのは、人と良いつながりを持つことだそうです。

活用できる多種多様な制度についても、丁寧に教えていただきました。

男の家事塾 第3弾:洗濯

～洗濯弱者脱出計画～

◆講師◆ **泉原 一弥** さん

6月19日(日)

(さくらや・いずはら集配専門クリーニング)

山咲 純一 さん

(株式会社フランス屋本部 生産部部长)



洗濯の基本を学び、シミ取りの実習をしました。

ふんわり洗うのが得意な液体洗剤は冬場、洗浄力の強い粉末洗剤は夏場向け。匂いの気になるものには、酵素系漂白剤入り洗剤がよいそうです。

襟汚れのシミは、食器用洗剤を歯ブラシで叩きながら塗り、15分から2時間置き、45度のお湯の中でこすり洗いをするとうれいに落ちました。

大切な子どもを性暴力から守るために おとなができること

6月25日(土)

◆講師◆ **原田 薫** さん

(SAP子どもサポートセンター代表)



子どもに対する性暴力の加害者は圧倒的に顔見知りが多く、被害が起きるまでに4段階あります。

①動機、②内的抑制力(加害者が自分を止める力)、③外的抑制力(周囲の人の力)、④子どもの抵抗です。

③と④を高めるために、子ども対象の予防教育や、保護者・教職員・地域の大人の正しい知識の習得が必要です。

また、被害者にも責任があるという考え方(レイプカルチャー)が根強く残っていますが、「レイプは決して被害者の落ち度ではなく、加害者が悪い」と誰もが思えるよう、間違った思い込みや偏見を少しずつなくすことが大切だとのお話でした。

9月・10月

相談窓口のご案内

女性のための電話相談

受付時間:毎週水曜日・金曜日 午前11時~午後1時
専用電話 072-443-3328

女性のための面接相談(予約制/オンライン相談も可能)

9月 8日(木)、10月13日(木)午前10時~11時50分
9月22日(木)、10月27日(木)午後2時~3時50分
※1人50分、原則1回

予約電話:072-441-2535

受付時間:月曜日・祝日以外、午前9時~午後5時

FAX、メールでの予約は氏名・電話番号をご記入ください。

男女共同参画センターからの返信をもって予約完了となります。

FAX:072-441-2536

メール:danjoc@city.kishiwada.osaka.jp

女性の弁護士による法律相談(予約制/電話・面接)

9月10日(土)午前10時~12時
10月13日(木)午後1時~3時
※1人30分、DV関連の相談を優先

予約電話・FAX 072-429-9797

受付時間:日・月・祝日以外、午前9時~午後5時

※岸和田市内在住者に限ります。

※場所はいずれも男女共同参画センターです。

DV相談(電話・面接)

受付時間:日・月・祝日以外、午前9時~午後5時
電話・FAX 072-429-9797
※面談による相談は予約制

人権相談(電話・面接)

受付時間:日・月・祝日以外、午前9時~午後5時
電話 072-429-9833
FAX 072-441-2536

障害を理由とする差別についての相談(電話・面接)

受付時間:日・月・祝日以外、午前9時~午後5時30分
電話 072-429-9833
FAX 072-441-2536

人権擁護委員による人権相談(面接)

受付時間:午後1時~4時
9月2日(金)、16日(金)
10月7日(金)、21日(金)

大阪府・男性のための電話相談(大阪府民対象)

受付時間:第1・4水曜日/第2・3土曜日 午後4時~8時
専用電話 06-6910-6596

編集後記

今月は待ちに待った“だんじり祭り”ですね。コロナ禍での開催ですが、感染予防をして楽しめるという(T)

《利用のご案内》

開館時間

午前9時から午後9時まで

休館日

- *毎週月曜日
- *国民の祝日
(月曜日に当たるときはその後の直近の平日)
- *その前日及び翌日が国民の祝日である日
- *スポーツの日の前日及び前々日
- *12月29日から翌年1月3日まで

アクセス

南海本線「和泉大宮駅」から徒歩10分
南海本線「春木駅」から徒歩11分

編集・発行

岸和田市立男女共同参画センター

〒596-0042
岸和田市加守町4丁目6番18号
(電話)072-441-2535
(FAX)072-441-2536
(メール)danjoc@city.kishiwada.osaka.jp



10月8日(土)から10日(月)は休館、
11日(火)は開館です。



駐車スペースには限りがございます。お車でご来館の際はできるだけ乗り合わせ
てお越しください。また、臨時駐車場も利用可能な日程が限られていますので、満車
の際は近隣の有料駐車場をご利用ください。よろしくお願いいたします。

※création は、フランス語で天地創造、この世の始まりといふ意味です。